

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第2区分

【発行日】令和5年1月10日(2023.1.10)

【公開番号】特開2021-188687(P2021-188687A)

【公開日】令和3年12月13日(2021.12.13)

【年通号数】公開・登録公報2021-060

【出願番号】特願2020-94890(P2020-94890)

【国際特許分類】

F 16 H 25/22(2006.01)

10

F 16 H 25/24(2006.01)

【F I】

F 16 H 25/22 C

F 16 H 25/24 B

【手続補正書】

【提出日】令和4年12月26日(2022.12.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0054

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0054】

本例では、以上のように、循環部品5の円周方向両側の端部に備えられた固定部19ごとに、1対の係合凸部26を1対の係合凹部16にそれぞれ係合させることで、ナット3に対する循環部品5の径方向(外側及び内側)及び軸方向のそれぞれの変位を不能とし、循環部品5をナット3に固定している。このため、ナット3に対する循環部品5の径方向及び軸方向のそれぞれの位置決めが図られる。また、循環部品5ごとに4つの係合凸部26が4つの係合凹部16に係合するため、循環部品5が本体部18の中心軸回りに回転することが防止される。

30

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0077

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0077】

本発明を実施する場合に、循環部品を合成樹脂製とすることもできる。この場合には、合成樹脂として、たとえばポリアミド66樹脂に、グラスファイバーを適宜加えた纖維強化ポリアミド樹脂材料を使用することができる。また、必要に応じて、ポリアミド樹脂に、非晶性芳香族ポリアミド樹脂(変性ポリアミド6T/6I)、低吸水脂肪族ポリアミド樹脂(ポリアミド11樹脂、ポリアミド12樹脂、ポリアミド610樹脂、ポリアミド612樹脂)を適宜加えることで、より耐水性を向上させることもできる。循環部品を合成樹脂製とする場合には、固定部に備える係合凸部を、ナットの取付凹溝に備えられた係合凹部に対して、スナップフィット式に係合させることができる。

40

【手続補正3】

【補正対象書類名】図面

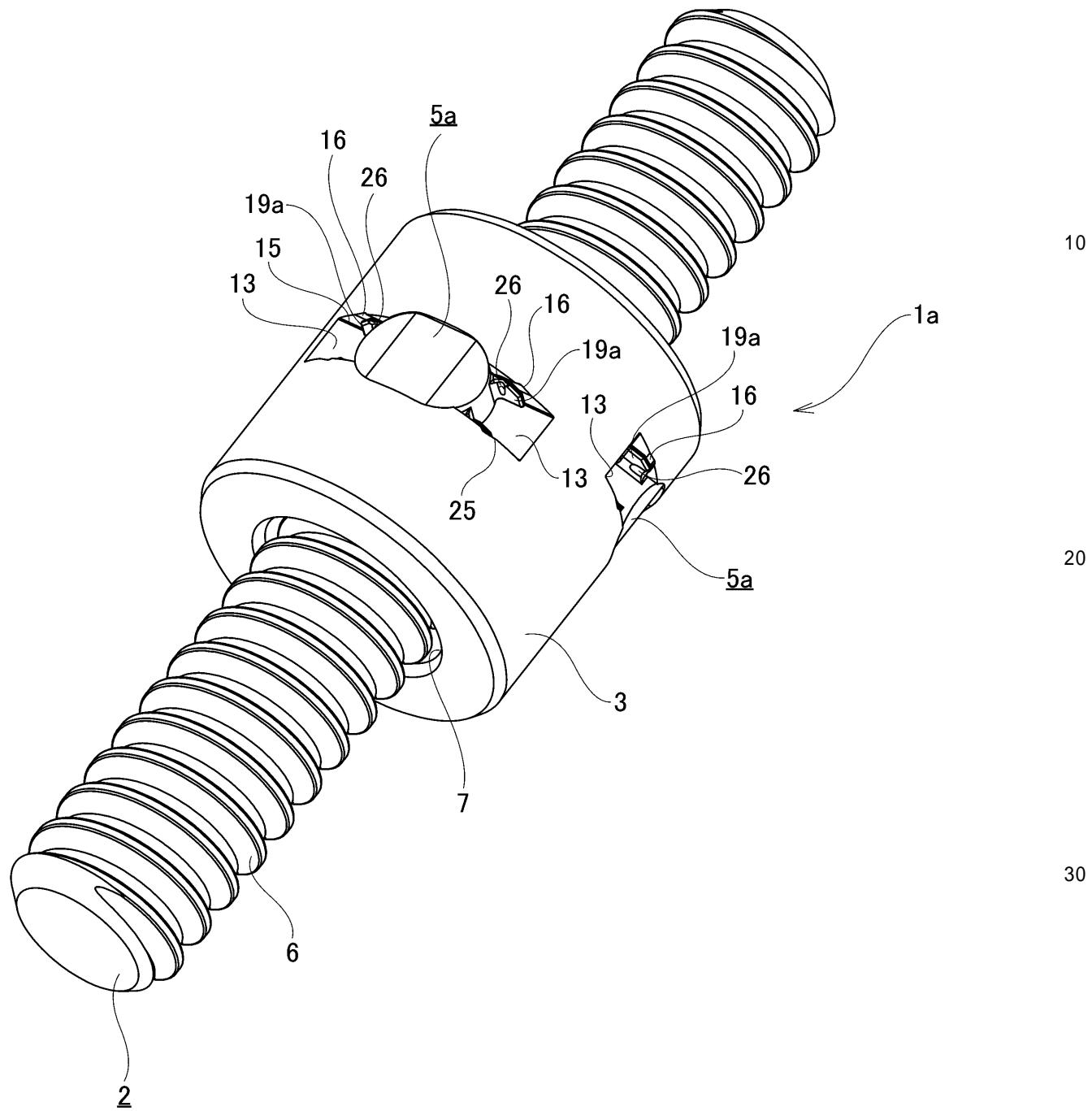
【補正対象項目名】図16

【補正方法】変更

【補正の内容】

50

【図16】



【手続補正4】

40

【補正対象書類名】図面

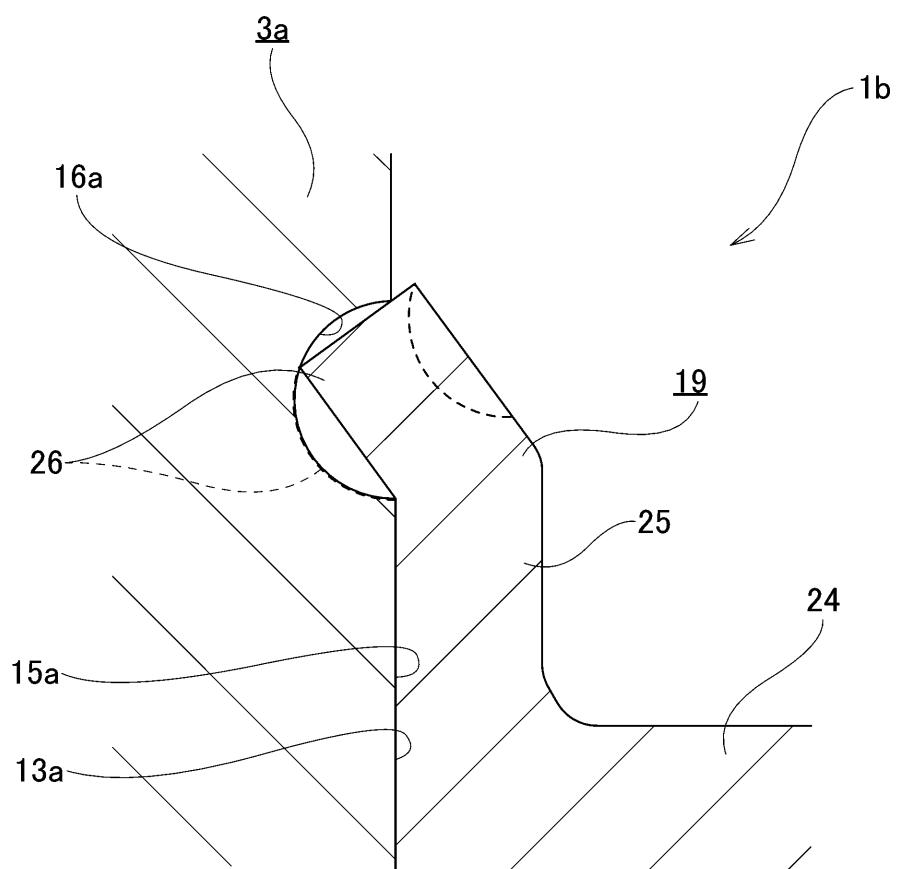
【補正対象項目名】図20

【補正方法】変更

【補正の内容】

50

【図20】



10

20

30

40

50